



写真撮影：三浦英世

演劇空間スペースベン

笑いの裏に潜む痛々しさ

てめとるでるびえんと公演 FROZEN BEACH

〈文〉劇団Iemo☆□□・代表 漆戸悠人◇

旗揚げ公演「KAN KAN 男」での共演がきっかけで今回の旗揚げ公演「フローズンビーチ」へ足を運び、さらには劇評を書く運びへとなった。私事ではあるが時期を同じく劇団を立ち上げており、同胞として、また目差すべき目標として観劇させていただいた。これからも八戸の数少ない劇団の一つとして今後の活躍を期待したい。

い事件現場を舞台としてコミカルに描かれている。この変わる事のない空間とは変える事のできない事実を表しているかのようで、見た目の滑稽さの奥にある「犯罪者」達の押し殺されている感情が痛々しく伝わってくるのである。

さて、今回の舞台「フローズンビーチ」であるが、非常に奥深い作品なのではないだろうか。四人の女性の陰謀とは裏腹に死んでしまった一人の女性。さまざまな罪悪感の中、時代の流れに流されるがままに世の中を生き抜いた四人の人生と呵責が、変わる事のない

舞台は南国風の雰囲気醸し出すような家具とジャズBGMを中心に、小劇場でありカウンターのあある会場を余すことなく使ったつくりになっていた。特に照明にはこだわっており、家具にあった実際の照明器具を吊るして、アットホーム感を演出している。袖も実際の部屋の出しけのようにしており、実に「自然さ」をメインにした演出をされていたと思う。キャストにしてもナチュラルな演技を目差していたのか、実に自然な動きであった。また性格の濃い登場人物であったにもかかわらず、違和感無く演じきった四人の役者もまたよい意味でアクの強い面々であったのだろう。全体的に淡々とした流れを意識していたかのよう

に思われ、感情の起伏をストーリーに表現しないことにより、観客に各々の押し殺されている感情を

想像させて、感情移入を促している。また、その演出が作品の意向と見事にマッチしていて、実際に気持ちよく観劇にふけることができた。

ひとつ気になったのが語り手の存在だ。おそらく脚本として指定があったのだろうが、あの空間において違和感を感じてしまったのは私だけだろうか。語り手は他人の後に生きている存在であるはずであり、やはり話の空間を共有することに違和感を感じる。ラストで沈んでしまう舞台上で語っている場面も、最後になって不自然に感じてしまうのだ。本を持ち伝記のように語るというスタイルはよいが、個人的には語り手には同じ舞台に立ってほしいとは思わなかった。

総論として、作品としては好み割れるストーリー・演出であったが、キャストの演技や、スタッフ

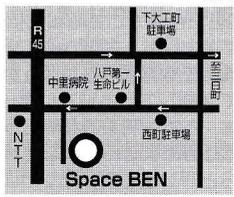
フの技術などの完成度としては最高というにふさわしい出来であった。

最後に、現在の八戸では残念ながら演劇はあまり身近なものであるとは言えない。このような高いレベルの舞台はより多くの観客にみていただきたいものだ。今後もこのような舞台を作り、八戸の演劇普及に努めていただきたいと願う、劇評としたい。

.....

2003年3月27日(土)・28日(日)
作・ケラリーノ・サンドロヴィッチ
演出・五十嵐隆
出演・川井涼香・白戸晴恵
岡山奈津恵・塩谷麻美
上演時間・2時間05分

*全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売



駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。(近くに西町駐車場有り)

スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 03-5908-9120

*スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

5月の Friday Amusement Negative Shop

- 5月7日 (535回) オープンライブ (ライブ)
- 5月14日 (536回) オープンライブ (ライブ)
- 5月21日 (537回) オープンライブ (ライブ)
- 5月28日 (538回) オープンライブ (ライブ)

スペースベンは、毎週火曜日(午後8時～10時)はヒップホップレッスン、毎週水曜日(午後8時～10時)はハウスレッスンの場所としても活用されています。1度見学してみたいはいかがでしょうか。

*スペースベンでは、毎週月曜日午後7時30分から、沼尾美也子さんにによるジャズダンスレッスンを開催しています。一度見学にいらして下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現たくても踏み出せないあなた。一度「物語」を書いてみませんか? FANSでは、そんな方の思いを大切に舞台にのせてみたいと思っております。

青森演劇鑑賞協会プロデュース公演

「渡辺源四郎の一日」 畑澤聖吾 作・演出

青森県の60歳以上の方を対象にオーディションを行い選ばれた10名と青森市内の若手俳優の熱演! 必見です。お問い合わせは、青森演劇鑑賞協会まで

盛岡公演…6月13日(日)	おでってホール	19時開演
青森公演…6月16日(水)・17日(木)	アウガ5階AV多機能ホール	19時開演
八戸公演…6月19日(土)	八戸市公民館	14時開演

料金/一般2,500円 大学生以下1,000円 シニア2,000円